

## 上場から5年、企業価値向上に向けた継続したIR活動が評価され、 ポーラ・オルビスホールディングスが「IR優良企業賞」を初受賞

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス(本社:東京都中央区、社長:鈴木郷史)は、2015年(第20回)「IR優良企業賞」(主催:一般社団法人 日本IR協議会)を受賞しました。当社としては、初めての受賞になります。

### 「IR優良企業賞」とは

IRの趣旨を深く理解し、積極的に取り組み、市場関係者の高い支持を得るなどの優れた成果を挙げた企業を選び表彰することを目的としており、今年で20回目を迎えます。審査対象は、日本IR協議会の会員企業のうち株式を公開している企業で、2015年の応募企業は263社で、大賞2社、優良企業賞5社、特別賞3社、奨励賞3社が選ばれました。



※詳細は「日本IR協議会」のホームページをご参照ください。 <https://www.jira.or.jp/>

### 当社の選定理由

『業績の変動に関わらずIR活動に取り組み、継続する姿勢が評価を高めている。経営トップの関与度が高く、企業価値向上という目的に向けての対話を積極的に実行している。社内の関連部門のサポート体制がしっかりしており、業績の進捗状況を把握しやすい。IR部門に有用な情報が集約されており、投資家との議論も充実している。個人投資家向けにも説明会を活発に開催し、女性を対象にした体験型イベントなど独自性ある取り組みを続けている。』

(日本IR協議会のニュースリリースより抜粋)



女性限定IRセミナーの様子

ポーラ・オルビスホールディングスは、2020年の目指すべき姿として、「連結売上高2,500億円以上」「海外売上高比率20%以上」「営業利益率13~15%」を設定しております。2016年までの現中期経営計画では、「国内のさらなる収益基盤強化と海外展開の加速」「資本効率改善による企業価値向上」に努めてまいります。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

㈱ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室  
Tel 03-3563-5540 / Fax 03-3563-5543